

1. 主催：函館市、函館消費者協会
2. 参加団体：農林水産省北海道農政事務所、函館市消防本部、函館市、函館消費者協会、函館司法書士会、北海道電力(株)函館支店など22団体
3. 開催日時：平成24年11月4日（日） 10:00～15:00
4. 開催会場：(株)中合 棒二森屋アネックス館7階催事場（北海道函館市若松町）
5. 来場者数：主催者発表 約450人
6. 出展内容
 - 6.1 パネル展示
「子どものガスライター事故」「テーブルタップからの発火事故」「電源コードの火災事故」「古い扇風機からの出火」「カセットこんろの爆発事故（2種）」「天ぷら火災事故」「除雪機の事故」計8枚
 - 6.2 事故品等展示
「テーブルタップ2点(事故品)」「扇風機(事故品)」「テーブルこんろ(事故品)」「カセットこんろ2点（事故品及び実験品）」「簡易ガスライターCR対策品」など
 - 6.3 再現実験
コードを束ねて通電することにより蓄熱作用で高温になることの再現実験
 - 6.4 ビデオ放映
「N I T E が取り組む製品事故の原因究明Ver. 2」
 - 6.5 配布物
「身・守りハンドブック2012」「製品安全パンフレット」「つついっうっかりが思わぬ事故に（冬の事故リーフレット）」計3種類
7. 概要報告

当消費生活展は、この祭典を通じて、市民1人ひとりが日々の消費行動を見つめ直し、豊かで快適かつ安全な生活の創造をめざすことを目的に「安全・安心 いま新たなステージへ」をテーマに開催されました。N I T E はくらしの安全・安心コーナーからの出展で事故品や事故事例を紹介したパネルの展示、ビデオの放映などを行うと共に、コードを束ねて通電することにより蓄熱作用で高温になることの再現実験を行いました。開催は午前10時から午後3時までで短い時間ではありましたが、会場には大勢の市民が来場され、N I T E ブースにも多数の来訪がありました。来訪者には、展示品の解説や、使用上の注意などについて説明を行ったところ、多くの方は熱心に聞いておられました。また、親子で来訪され、再現映像を熱心にご覧になったり、製品の使用方法について質問される方や、製品の異常な症状について相談される方もおられ、製品事故防止のための啓発活動の重要性を改めて感じました。



N I T E ブースの様子

以上